いわぬまぶんかざいつうしん

岩沼文化財通信

☆文化財と岩沼市☆

岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長

第37号
2025年 4月 18日 発行
岩沼市ふるさと展示室
（市民図書館2階）
TEL：0223－25－2302

みなさんが岩沼市の歴史や文化をさらに知るきっかけになればと思い、「岩沼文化財通信」を今年度も発行します。たくさんの人に読んでもらえたらうれしいです。

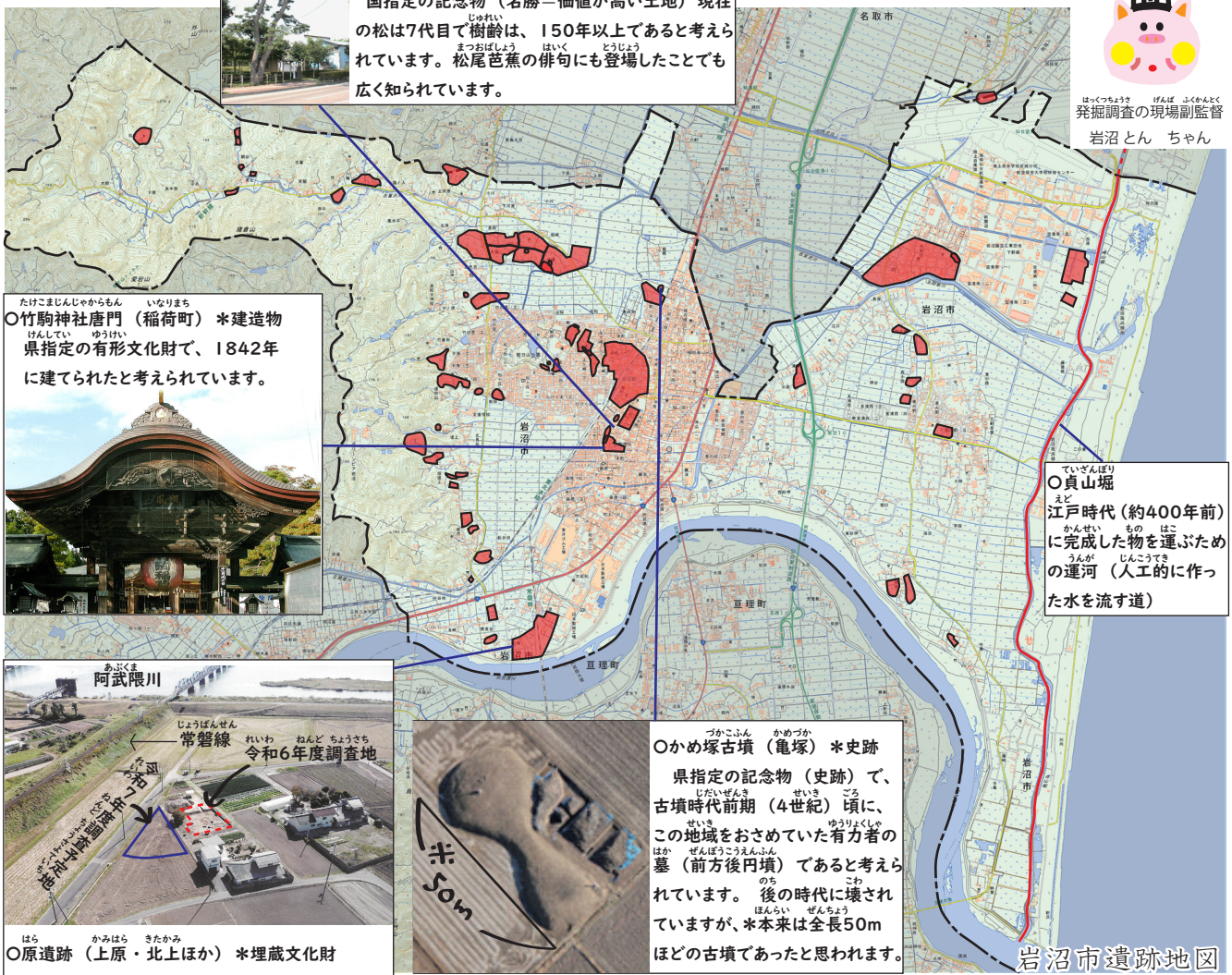
「文化財」とは歴史の中で生まれ、昔から現在まで伝わるもので、その種類も豊富です。岩沼市にも数多くの文化財があります。この通信では市内を中心に身近な文化財を紹介します。

① 建造物…古くから残るお寺や神社など　② 埋蔵文化財…地面の中に埋まっている遺跡や土器など
③ 記念物…珍しい風景や動植物などで、価値が高い土地（名勝）や歴史的に価値のある（史跡）など

左の3つ以外にも種類があり、岩沼市内にも、有名な文化財がたくさんあるよ！

発掘調査の現場副監督
岩沼 とん ちゃん

○おくのほそ道の風景地（二木）記念物（名勝）
武隈の松 （＊二木の松ともいう）
国指定の記念物（名勝＝価値が高い土地）現在の松は7代目で樹齢は、150年以上であると考えられています。松尾芭蕉の俳句にも登場したことでも広く知られています。



○竹駒神社唐門（稲荷町）＊建造物
県指定の有形文化財で、1842年に建てられたと考えられています。

○貞山堀
江戸時代（約400年前）に完成した物を運ぶための運河（人工的に作った水を流す道）

○原遺跡（上原・北上ほか）＊埋蔵文化財
古墳時代中期（5世紀）～平安時代前半（9世紀）の遺跡で、役人が移動する時に馬を乗り継ぐ「駅家」があった可能性があり、調査を進めています。下の円面硯（墨で文字を書く時に使う道具）が見つかり、位の高い人物が近くにいた可能性も出てきました。

円面硯

→

円面硯（復元）

○かめ塚古墳（亀塚）＊史跡
県指定の記念物（史跡）で、古墳時代前期（4世紀）頃に、この地域をおさめていた有力者の墓（前方後円墳）であると考えられています。後の時代に壊されていますが、＊本来は全長50mほどの古墳であったと思われます。

岩沼市遺跡地図

現在、市内には上の地図の通り「66」か所の遺跡があります。 ＊● が遺跡

今年度は埋蔵文化財を中心に、発掘調査の様子もお伝えしていきます。次回もお楽しみに！

岩沼市教育委員会ふるさと展示室
キャラクター 発掘調査現場監督
阿武 クマ さん